

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 公式ポスターデザインについて

かごしま国体・かごしま大会の公式ポスターデザインについては、次のとおり決定した。

なお、公式ポスターデザインの公表（知事による表彰式）は、今月26日に実施予定である。

1 決定手続き

- (1) 平成30年6月から9月にかけて、プロ・アマ問わず県内在住・在勤の方やグループ・法人等を対象にデザインの一般公募を実施。
なお、デザインについては、かごしま国体版とかごしま大会版の2点をまとめて1作品として募集。（応募総数：129作品）
- (2) 応募作品について、専門家等で構成する公式ポスターデザイン部会（5名）で審査を行い、1月24日開催の県実行委員会広報・県民運動専門委員会で最優秀賞1作品及び優秀賞3作品を決定。

○受賞者一覧

区分	受賞者氏名（敬称略）	備考
最優秀賞	前原隆生	鹿児島市在住
優秀賞	中村麻佑，福德はるか，丸尾かおり	いずれも鹿児島市在住

※ 最優秀賞については賞金20万円と副賞「ぐりぶー」ぬいぐるみ（大）を、優秀賞については賞金3万円と副賞「ぐりぶー」ぬいぐるみ（小）を、それぞれ授与。

- (3) その後、最優秀賞作品について必要な補作・修正を行い、公式ポスターデザインを完成。
- (4) 3月1日開催の日本スポーツ協会国体委員会にて国体の「公式ポスターデザイン」を承認・正式決定。

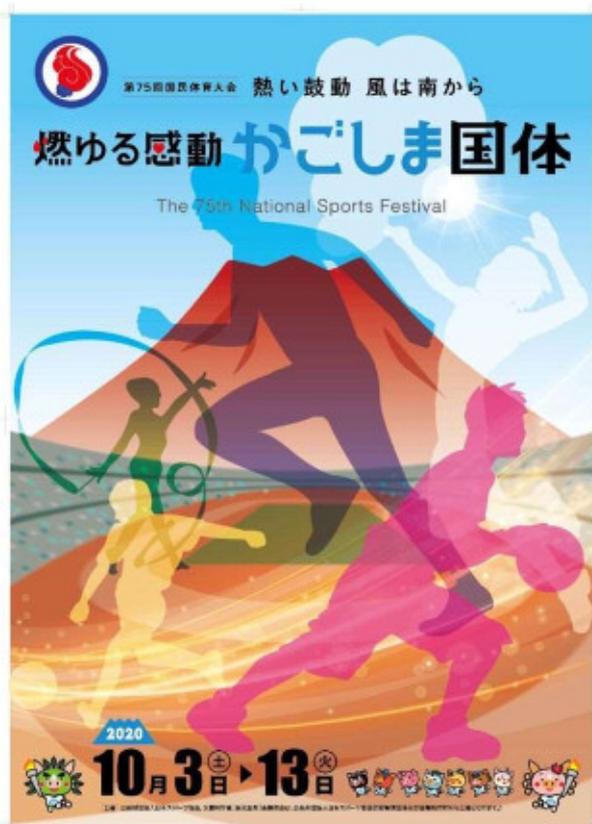
2 公式ポスターデザイン 別紙のとおり

【お願い】公式ポスターデザインについては、3月26日（火）に発表（表彰式の開催）する予定であるため、それまでの期間は、当資料を非公表として取り扱ってください。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 公式ポスターデザイン

< かごしま国体版 >

< かごしま大会版 >



原案者（最優秀賞） まえはらたかお 前原隆生 さん（鹿児島市在住）

<選定理由>

競技シルエットや本県のシンボルである「桜島」が配置され、県内外を問わず幅広い方々に「スポーツの祭典であること・鹿児島での開催であること」がわかりやすい点を評価。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会おもてなし広場基本計画

1 設置目的

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会において、各選手団や大会関係者をはじめ本県を訪れる多くの方々に、本県の持つ豊かな自然や歴史・文化、農林水産物などの魅力を発信するとともに県民との交流の促進を図るため、開・閉会式会場やかごしま大会の競技会場に「おもてなし広場」を設置する。

2 設置主体

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

3 設置場所・設置期間

(1) 燃ゆる感動かごしま国体（1市1会場） 原則 9:00～17:00

開催地	実施競技等	会場（設置場所）	設置期間
鹿児島市	総合開会式	鴨池運動公園	2020年10月3日（土） ～13日（火）
	競技期間中 （高校野球（硬式）、陸上競技等）		
	総合閉会式		

(注) 1 2020年10月8日（木）は競技がないため、広場は開設しない。

2 鴨池運動公園以外の競技会場へのおもてなし広場の設置・運営は、会場地市町村等が行う。

(2) 燃ゆる感動かごしま大会（7市11会場） 原則 9:00～17:00

開催地	実施競技等	会場（設置場所）	設置期間	
鹿児島市	開会式	鴨池運動公園	2020年10月24日（土） ～26日（月）	
	陸上競技（身・知）			
	閉会式			
	水泳（身・知）	鴨池公園水泳プール		鴨池運動公園に統合して設置
	アーチェリー（身）	鹿児島ふれあいスポーツランド		同一敷地のため一つに統合
	フライングディスク（身・知）	県立サッカー・ラグビー場		
	卓球（身・知・精）	鹿児島アリーナ		
	ボウリング（知）	サンライトゾーン		
	バレーボール（身・知）	桜島総合体育館		
始良市	バスケットボール（知）	始良市総合運動公園体育館	2020年10月24日（土） ～26日（月） （競技が開催される期間）	
いちき串木野市	車いすバスケットボール（身）	いちき串木野市総合体育館		
南九州市	ソフトボール（知）	知覧平和公園多目的球場	同一敷地のため一つに統合	
	フットベースボール（知）	知覧平和公園陸上競技場		
指宿市	グランドソフトボール（身）	開間総合グラウンド		
鹿屋市	バレーボール（精）	平和公園串良平和アリーナ		
霧島市	サッカー（知）	国分運動公園陸上競技場		

(注) 設置期間は、今後決定される各競技日程に応じて変更する場合がある。

4 おもてなし広場の愛称

両大会のマスコットキャラクターである「ぐりぶーファミリー」の「ぐりぶー」を用いた「ぐりぶー広場」を愛称とする。

5 おもてなし広場の内容

(1) 鴨池運動公園（開・閉会式会場）

主な区分	内 容
実行委員会ブース	①イベント等ステージ ②休憩所（数百人規模） ③郵便や宅配等の取扱所 など
県・市町村PRブース	①世界遺産や観光地等の紹介・展示 ②本県の伝統文化や産業、特産品等の紹介・展示 ③その他
両大会関係者等ブース	①日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協会の出展 ②協賛企業の出展・商品販売、特別協賛企業の出展 ③障害者就労施設等の製品展示・販売 など
民間企業等ブース	郷土料理などの飲食物や物産品等の販売 (飲酒禁止とするが、焼酎等の販売は認める。)
その他	トイレ、ゴミステーション など

※ 広場の広さは、平和リース球場(鴨池野球場)の南側約9,000㎡程度

(2) (1)以外の競技会場

(1)を基本に、来場見込者数や広場の規模に応じた内容とする。

6 おもてなし広場利用者想定数

(1) 鴨池運動公園

(単位：人)

区分	開会式	競技期間中	閉会式	合計
国体	16,000	88,000 (11,000/日)	18,500	122,500
大会	14,500	11,000	18,000	43,500

※ 先催4県(H26-H29)の広場の平均来場者数をベースに算定

(2) かごしま大会の競技会場（上記(1)を除く7市10会場）

(単位：人)

10月24日	10月25日	10月26日	合計
14,000 (10会場)	14,000 (10会場)	2,800 (2会場)	30,800

※ 先催3県(H27-H29)の陸上競技以外の平均参加者数を会場数で按分

7 その他

おもてなし広場は、誰もが親しみやすく、くつろげる空間となるように、バリアフリーや降雨・降灰等に配慮するとともに、環境にも留意した整備・運営を行う。

また、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック関係の展示が行われるよう、関係団体との調整を進める。

「おもてなし広場」に係る今後のスケジュール（案）

時期	ブース等区分				
	全体	民間企業	両大会関係者	県・市町村	実行委員会 (ステージ, ふるまい等)
2018年度	1月	【広報・県民運動専門委員会 (H31.1.24)】 おもてなし広場基本計画(案) 審議, 決定			
	2月			●出展意向調査(県, 市町村)	
	3月				
2019年度(一年前)	4月	広場レイアウト, 設置ブース数, 売店等設置運営要項, 出店料等の検討			
	5月			●出展希望所属への連絡説明会(県のみ)	●各競技会場(障スポ)での「ふるまい」提供団体・内容等調整
	6月		●出展意向調査(協賛企業, 後催県等) ●出店依頼(障害者就労施設等)		●ステージイベントの検討
	7月				●ステージ内容の調整
	8月				
	9月	おもてなし広場レイアウト, 設置ブース数, ステージ施設等決定			
	10月	【広報・県民運動専門委員会】 売店等設置運営要項(案) 審議, 決定		●出展(店)意向調査(日スポ協, 日障協等)	●出展日, 配置の調整
	11月		●出展(店)日, 配置決定	●出展日, 配置決定	
	12月	●出店者募集(HP掲載)開始			
	1月				
	2月				
	3月	●出店者とりまとめ			
2020年度(当該年)	4月	●出店料納付依頼	●出展(店)許可書送付	●出展許可書送付	
		おもてなし広場企画・運営業務 入札(またはプロポーザル), 契約締結			
		おもてなし広場企画・運営業務 開始			
	5月	●出店許可書送付			●ふるまい提供団体, ステージ出演者等決定
	6月	●関係機関申請手続(保健所, 消防等)	●関係機関申請手続(保健所, 消防等)		●関係機関申請手続(保健所, 消防等)
	7月				
	8月	出店(展)者説明会			
9月					
10月	おもてなし広場設置, 運営				